

広 報



まくべつ

50 · 1 · 1

発行 幕別町役場 / 編集 町民課広報係 / 電話④2111番 / 印刷 大同出版(株)

迎春



年頭にあたり

生活と生産の調和をめざして

町長 中島 国男

町民のみなさん、明けましておめでとうございます。みなさんと共に、希望に輝く昭和50年の新春をお祝い出来まことはまことによるごびにたえません。

昨年を静かに振り返つてみますと産業経済をはじめ町民生活もかつてないきびしい現実にたたきられました。即ち、急激な経済変動によって物価の上昇、これに伴うヒズミが各般にわたつて現われ世情もゆれ動きました。新しく迎えた昭和50年はこれらの諸問題を解決する最も重要な年であり、町政をあくする者として、新たな決意で町政を推進せねばならないと考えております。

さて、昨年は、人間優先の町政、なかでも町民の幸せと生活を守るために、お年寄り、子ども、そして母子家庭など恵まれない環境にある人たちに暖かい手を差し伸べるため、福祉の充実などを重点的に推進してまいりました。また、明るいまちづくりのため各種の工事も実施いたしました。道路事業では、幕別平和通りが80%の完成をみたのはじめとし昭和44年より継続工事を進めてまいりました日新、古舞両地区に通ずる日新線の全工事ほか、10数本に及ぶ道路改良舗装工事が完成し、また、千住15号橋の永久化、南勢橋の着工などによって、かなりの経済効果が現われるものと期待する次第でございます。

一方、待望の札内福祉センターが昨年度よりオープンし、4月より開校される札内統合中学校は大部分の完成をみ、幕別上水道第1次拡張事業の工事も順調に進み、本年7月頃には一部通水予定で、健康で幸せなまちづくりに寄与できるものと考えております。

これらの事業の実施にあたり、町民のみなさんより暖かいご支援をいただきましたことを厚くお礼申し上げる次第でございます。

次に、本町の基幹産業であります農業は、総体的に70%の作柄で寒冷地作物として農業経営から切り離すことのできない、ビート、馬鈴薯などの収穫が予想より下まわり、その他の作物についても冷害を完全に克服することができず誠に残念であります。今後、さらに農用地開発、農業構造改善事業を積極的にすすめる、所得の増加を図つて、安全農業へと前進する必要があると考へます。また、酪農畜産についても、価格の低迷から、苦しい状態にあります。寒地農業確立の上からも酪農、畜産は切り離すことができないものであり、幸い、町営牧場も哺育施設の完成によって、総合的な哺育を行なえることから町と農家が一体となつて経営安定につとめたいと存じます。

次に、商工業振興の面では、昨年11月明野工業団地に十勝葉山電器、佐藤木材が立地し、それぞ

れ操業を開始し、千葉集成材も近く操業の予定で労働力も地元で確保され、町民所得の向上、ひいては商業の繁栄につながるものと期待しております。

輝やかなしい無限の可能性を秘めた昭和50年、無限の可能性は一人一人の努力によって切り開かれて行くものであります。本町といたしましても産業の振興、次の世代をになう青少年の健全育成、住みよい環境づくりのため住宅、宅地の造成、公園事業、下水道事業など、町民のみなさんと相たずさえて解決しなければならぬ課題が山積しております。

新年度の予算編成期を迎え、国の総需要抑制に伴う金融の引き締め、公共事業の大巾な繰りのべなど、その影響をまともにかぶる情勢下にあつてこれらの問題を念頭に十分な配慮をし、国・道に對しましても引き続き財源の附与の働きかけを行つて、生活と生産が調和した豊かなまちづくりのために努力いたす所存でございます。町民のみなさんにおかれましても、ご健康に留意し、昭和50年が名実ともに輝かしい年になるよう積極的なご努力を期待してやみません。どうか今後とも、町政に對し、さらに一層ご支援とご協力をお願いいたしますとともに、ご一家のご繁栄とご健康をお祈りいたし、新年のごあいさつといたします。

町民の求める行政に

意欲をもやす

町議会議長 山田 栄

あけましておめでとうござ
います。新春を迎え、皆さま
の御清福と御繁栄を心からお
祈りし、昭和50年の年頭にあ
たり幕別町議会を代表し、謹
しんで新年のごあいさつを申
し上げます。

さて、昨年を省りみますと
春先の長雨に被害はありまし
たものの、まずまずの作柄で
ご同慶に存じます。しかし、
石油危機にはじまり、相次ぐ
諸物価の高騰など経済環境は
異常なまでの推移をたどり、
標榜し、期待されていた福祉
2年も、いつのまにか生活防
衛の年に早変わりし、私共にも
不安と危惧を与え、めまぐるし
いまでに変転する社会情勢も
呼応し未曾有の激動のうちに
年を越した訳であります。
かつての経済大国日本の基
盤は意外にもろく、その激流
にほんろうされ、今更のごと
く豊かさの本当の意味を思い
知らされ、資源小国のこれか
らの発展の真のあり方を問わ
れようとしております。

このような多難な情勢のも
とで新たに迎えた、昭和50年
が町民生活の安定と、町民福
祉の向上を基調とする、その
活路が開かれ、充実と躍進に
つながる稔りの多い年である
ことを衷心から願うものであ
りますが、このためには情勢
の急速な変化に即応した行政
施策を敏速に推進することが
賢要でありかかるとの意味から施
策の積極的な検討と、新たな
展開を通じて、住民の求める
行政需要に、町議会としても
意欲をもやし、限りなく対応
していかなければならないと
存じます。

今年、かつて経験のない
厳しい試練と、深刻な諸問題
の提起が予想される年となり
そうですが、町民各位の深い
ご理解とご協力によって、昭
和50年が苦難を克服し前進す
る年であることを祈念して本
町議会に対し変らざる叱声と
ご支援を衷心よりお願い申し
上げまして、新年のごあいさ
つといたします。

自分たちの手で楽しい成人行事

多数ご出席ください

15日は成人の日。町内で成人に
なられる方、男性1百20人、女性
1百49人の計2百69人の皆さんに
心からおよろこび申し上げます。

このよろこびをお祝いする「成
人式」が1月15日午前9時30分か
ら町民会館で挙行いたしますので
万障繰り合わせの上、ご出席くだ
さい。

なお、会場の都合で式典、シャ
ンペン・パーティー、記念写真撮影
のときなど、会場を移動いたしま
すので、女性の方はできるだけ活
動しやすい服装でご参加下さい。

一、青年の主張発表

題は自由、時間は7分以内と
し、審査は行ないません。

二、成人に達しての感想文発表
成人を迎えたよろこびを表わ
したもので、7分以内とし、審

査は行ないません。
三、青年の主張発表、成人に達し
ての感想文発表に対しての意見
交換会。

男・女各40名程度がグループ
になり、分科会形式をとり意見
交換を行なう。

四、シャンペン・パーティー
シャンペンをくみかわしながら
成人仲間がゲームなどを通し
て相互の融和をはかり、楽しい
ひとときを過す。(歌声、紙し
ばい、バンド演奏)

五、記念写真の撮影
当日の成人式終了後、全員で
記念写真を撮影しますので、購
入希望者は4百50円を当日持参
ください。

◎ 昼食について
当日の昼食は当方で用意いた
します。

※昭和50年成人式を挙行す
るにあたり、次の方々より
実行委員会を作り、内容を
作成しました。

実行委員
牧野通幸(青連協会長・
途別) 大道健実(青連協副
会長・相川) 笹島よしみ(猿
別) 方川幸男(新町) 長
谷 繁(緑町) 古川耕一(相
川) 岡本康子(南町) 川
田忠幸(相川) 箕浦陽子(美
川) 広瀬有宏(依田) 松
田美津子(古舞)

成人の日

さあ人生山征服
への等一步
きびしいが頑張るぞ



町内の 主なできごと

49年をふりかえり

昨年はいきまきょうをうけ、勢のえいきょうをうけ、町民生活もかつてない厳しいかんきょうにおかされました。特に、忘れもしない石油危機は、我々寒冷地に住む者にとって深刻な問題であり、価格についても値下げされたといながらも、まだまだ、なつとくのいくものではありませぬ。

昭和49年をふりかえり、町内でこんなことがあったんだ、という話題を提供する意味で、主な重大行事をふりかえってみることにしました。

幕別町農業危機突破町民大会
町民の力を結集して、インフレ資材高騰から農業を守り、農業基地としての北海道農民の生活を守



り、さらに、生産の意欲を盛り上げるための政策転換を要求し、反省を求めため、2月26日町民会館で開かれました。

農業汚染で給水ストップ

農業に対する知識が不十分なために、一部の者の不注意から、給配水ストップするという事態がおき、自衛隊員に給水の支援をうけ隣町から給水車を借用して、各戸に給水する措置がとられ、幸に、人体に影響はありませんでした。



東郷町(宮崎県)と友好町に

放浪の歌人・若山牧水を縁に幕別町と東郷町が「友好町」として提携され、2月8日両町長及び議長が出席して盟約書の調印式が行なわれました。

札内福祉センターが完成

地域住民永年の念願であった札内福祉センターが完成し、5月20日から業務を開始。今まで札内には公共的な結婚式場がなく不便をかけておりましたが、これで解消

いまでは、1ヶ月に数組の式場として活用されております。
父母から喜ばれたチビッコ広場
幼児、児童の自転車による交通事故を未然に防止し、道路から車をしめ出し、広いところでのびのびと



びと遊んでもらおう、とアカシヤ団地、緑町、旭町団地など、団地内の道路を解放して、チビッコたちに解放して大変よろこばれました。

お年寄りの足「福祉バス」の到着

お年寄り待望の「福祉バス」が到着。体の不自由なお年寄りや子供たちにも乗り下りが楽な補助ステップもつき、細心の注意がはらわれた車で、関係者からよろこばれております。

3人の尊い命が10月中旬

北海道が過去4年間死亡事故連続日本一の暗い記録を重ねておりますが、幕別町に於ても10月中旬に3人の尊い命が失なわれ、過去にない交通事故が発生しました。

新らしい年を迎え町民の皆様のご健勝を心からお祝い申しあげます

幕別町役場

町長	中島 国男	委員長	妹尾 太郎
助役	五十嵐 吉二郎	委員	新田 彰生
収入役	小尾 丁二	〃	梅田 敏男
ほか	職員一同	〃	館 喜雄
		教育長	高橋 一男

幕別町議会

議長	山田 栄	幕別町商工会	齊藤 正美
副議長	吉村 康一	会長	笹井 俊治
議員	箕浦 正市	〃	笹島 登喜生
	中寺 常次郎	専務理事	小尾 昭二
	廻 淵 茂	ほか	理事一同
	吉田 猛		
	服部 間一		
	松田 喜太郎		
	森脇 仁		
	黒島 通		
	角田 政平		
	斉藤 毅雄		
	伏屋 隆徳		
	麓 治雄		
	上田 菊一		
	矢島 利勝		
	加藤 秀雄		
	辺見 徳明		
	逢坂 又市		
	細川 吉松		
	横山 義雄		
	千葉 清児		
	斉藤 梧朗		
	高橋 勇		

幕別消防団

団長	逢坂 又市
副団長	小尾 逸平
〃	久保 正司
第一分団長	大久保 信一
第二分団長	宗内 信一
第三分団長	栗野 一二三
ほか	団員一同

東十勝消防事務組合

消防長	中島 国男
幕別消防署長	小路 俊勝
ほか	職員一同

幕別町土地開発公社

理事長	中島 国男
常務理事	五十嵐 吉二郎



町民全員が役割をもとう

悲惨な事故を起さないために

地域での役割

- 酒の酌や催しものには車を運転して行かないようにしましょう。
- 車で会合に出席した人には酒をすすめないよう、飲ませないように注意しましょう。
- 町内会、部落会などで「酒を飲んだら絶対に車の運転をしない、させない」ことを申し合しましょう。

- 飲食店などでは、車を運転して来た人に酒を出さないようにしましょう。
- 職場での役割

- 飲酒運転をふせぐために、労務管理、車輛管理を厳重にしよう。
- 社用、公用の運転だけでなくマイカーの運転にも飲酒運転の禁止を徹底しよう。
- 飲酒運転は、死亡事故、ひき逃げ事故など重大な事故の原因になることを、よく認識させよう。

- 酒の飲んだ家族には、絶対に車を運転させないようにしよう。
- 車で来たお客には、酒をださないよう、飲ませないようにしよう。
- 家族が酒の酌で会合にできるときには車で行かせないように注意しましょう。

幕別農協が

交通事故絶滅職場宣言

今年も悲惨な事故をなくすため、年始や新年会などで、酒を飲む機会が多くなります。酒を飲んで車を運転していけないことは、誰でも知っているのですがなかなか守られていないのが実情です。

昨年の9月末までに、交通事故で亡くなった方は3百63人ですがこのうち飲酒運転によって40人の方が死亡しています。

「俺は酔っていない」と運転したり「少しぐらいは大丈夫」と酒をすすめることが悲惨な事故を生み、とり返しのつかない結果になっているのです。

交通事故から「尊い人命」を守るために、一人一人が次のことをしっかり守り実行して、町内から飲酒運転の事故を絶滅しよう。

幕別農協では、職場から交通事故の加害者、被害者にならないようにと、職員たちの気構えも新たに12月2日「交通事故絶滅職場宣言」が農協事務所で行なわれました。

まず「富谷専務が、この職場から絶対に事故を出さぬよう一人一人が気をつけて、明るい職場にしよう」とあいさつ。

つづいて「交通安全宣言文」を

朗読したあと、職員全員に腕章を手渡し、また、幕別駐在所伊藤部長から最近の町内に起きた事故状況、正月に向けての注意や交通事故絶滅に皆さんの協力をお願いします。とあいさつがあり、職員一人一人が職場の安全を誓い合いました。

また、11月上旬には、札内農協12月上旬に農事組合長会議の席上で組合員を代表して「組合員の宣言」し、10日には幕別農協理事會においても行なわれるなど、農協ぐるみで積極的に活動をしており

ます。

命は尊いものです。お互いに交通には気をつけて、町内から事故のないようにいたしましょう。

悪路から解放

道営農免道が完成

46年度より施行されておりました駒島地区の道営農免道整備事業が12月10日完了しました。

この道路は、道々豊頃・糠内、芽室線（零号）の、旧浅井定宅から西3線に通ずる道で、辻定雄宅から深松外次郎宅間の1千6百80坪が完成。

この路線の受益戸数は63戸、農畜産物の搬出はもちろん、今までの悪路から解放され、地域住民から喜ばれております。

注意してほしい平和通り

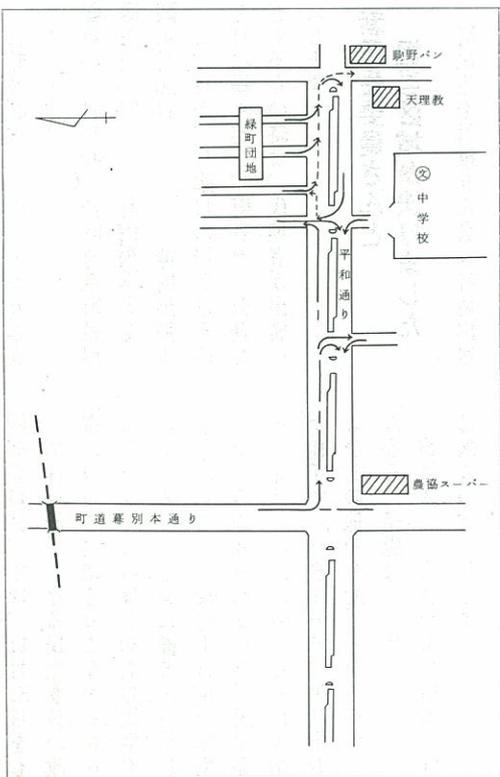
2車線一方通行

平和通り（中学校前通り）が50年を完成に工事が進められておりますが、今年度分の工事も終り、全体工事の80%が出来上がり、歩道・車道の舗装、自転車通学道路の整備がのこされています。

この平和通りは、片側2車線一方通行となり、まだとまどつてい

る方もみうけられます。とくに、緑町団地からの出入は、略図を参考にしてください。

なお、この道路の完成と同時に区画線、標識などが整備されますので、完成されるまでみなさんにご迷惑をおかけすることになりませんが事故を起さないよう充分に注意してください。



盛大に行なわれた農業祭

好評だった展示直売会

本町の農業を支える青年たちが汗水流して作った農産物を、消費者のみなさんに、この収穫の喜びを理解していただこうと、町青年団体連絡協議会主催のもとに11月3日午前9時から第1回農業祭が町民会館で開かれました。

この日は農業祭にふさわしい晴天に恵まれたこともあって、人の出入りも多く活気に満ちていました。

農業祭は、展示会、直売会、バザーなどが行なわれ、展示会ではさすがに出品されるだけあって、みごとな馬鈴薯、牧草、



上 人気を集めた野菜即売会
下は味も満点としたづつみ

ピートなどの品ばかりで人目を引いていました。また、直売会では玉ネギ、ゴボウ、白菜、豆類、その他色々出品されていましたが市価の半値以下とあって、並べると同時に売れるといった状態で係員もてんこまよい。バザーでは、おしるこ、あま酒、オデンなど手腕をふるって、味も満点と大評判。この農業祭でのモチつきは、こどもたちから大人気。年々モチつきも機械化され、キネつきモチも少なくなり、はじめてみることもたちは動こうともせず、物めずらしそうに見物。出来あがったモチが飛ぶように売れる忙がしさ、こんななにもたちに喜こんでもらえるなんて……来年も続けて行きたい」と係員の話。

一日を過ぎておりました。なお、町青年団体連絡協議会産業部長、萩野豊男君の好意により妹姉町の東郷町に於て、幕別特産物である、馬鈴薯、白菜など12品種の農産物展、即売会が12月8日行なわれて大盛況。これは本町と東郷町の青年たちが特産物などの相互紹介など各分野の交流を通じて両町の友情と理解を深めながら親善促進に寄与しようとするものです。

ご存知ですか

『町長と対話の日』を

11月1日から開設されております「町長と対話の日」をご存知でしょうか。

町づくりには、町民一人一人が参加し、意見を交換し、お互いの立場を理解し、協力してこそ、よりよい町として発展するものです。その一助として、毎月「町長と対話の日」を開設し、皆さんの生の声をお聞かせいただき、町政に反映させようとするものです。町民のみなさん、町長と膝を交えて話してみませんか。

賀 春

幕別町農業委員会

- 委員長 中寺常次郎
- 副委員長 山中 甚二
- ほか委員一同

民生（児童）委員名および担当地区表

(49.12.1)

住所	氏名	担当公区	住所	氏名	担当公区
本町	桑井 政治	本町1・本町2	中里	深松 茂	中里・美川
本町	一宮 四枝	本町3・錦町2	駒 畠	高橋 彦衛	駒畠・弘和
錦町	早津健次郎	錦町1・寿町1 寿町2・寿町3	札内市街	角田 信夫	札内市街1 札内市街4
南町	高橋 辰夫	南町1・南町2	札内市街	古田一二三	札内市街3 札内市街2
宝町	芝木 梅	宝町・新町	千住	広瀬 始	千住1・千住2 千住3共・札内区
緑町	前田 節子	緑町1・緑町2	春日	桜田はるみ	青葉・春日
本町	八十住澄子	旭町1・旭町2 旭町3	あかしや	柴野 末次	あかしや・あかし や公住・あかしや東
明野	北原喜一郎	統内・明野南 明野北	あかしや池	田田鶴子	若草・あかしや西
大豊	木村 章	新川・軍岡・大豊	札内北	尾藤 宗一	札内北1・松島 札内北3・開発
相川	塚本 清	相川・相川東・相川西 相川北・相川南・千住東	新北	瀬上 明夫	幸北・北の2 幸新北
猿別	近江 幸雄	猿別・西猿別 豊岡二	依田	佐藤 茂	依田・西和
新和	助川 秋好	南勢川西・新和南 新和北・茂発谷	稲志別	西尾 正造	中稲志別・稲志別 新生・豊岡一
糠内	山田 定雄	南勢川東・五位 糠内第一	途別	山口 武雄	途別
糠内	山田 ミキ	糠内市街・中糠内	日新	木田石三郎	上稲志別・日新1 日新2・昭和
明倫	吉田 信雄	西糠内・明倫	古舞	土井 一郎	古舞

日時及び場所は次のとおりとなっております。

- 毎月1日10時～12時幕別町役場
- 毎月10日 札内福祉センター
- 毎月20日 糠内出張所

この日が、日曜日の場合はその翌日に繰り起し、町長が、公務などで不在の時は、代理者が出席いたします。

新民生委員さんと 担当区域が決まりました

町民生委員推せん会（谷地田豊

四郎委員長）では、11月31日をもって任期満了となる民生委員の改選について協議をおこなっておりましたが、このほど30名の民生委員をきめ、厚生省に推せんいたしましたところ、12月1日付で厚生大臣から委嘱されました。民生委員さんは、町民の皆さんの良き相談相手でありますので、生活上およびその他の心配ごとがありましたならば、遠慮なく相談下さい。委員さんの氏名および担当区域は次表のとおりです。

勲5等双光旭日章

一宮龍熊さんに秋の叙勲

盛大に受賞祝賀会

歯科医の一宮龍熊さんが、昭和49年秋の叙勲で勲5等双光旭日章に叙せられ、12月8日町民会館でその祝賀会が盛大に開かれ一宮さんの叙勲を祝福しました。

一宮さんは昭和9年4月本町に居を構えら

られると同時に歯科医を開業、今日に至るまで学校医として町民の保健向上に尽されておりますが、この間、消防団長を始め、教育委員、民生委員、公安委員その他多くの公職を永くつとめ各分野に

公区長会議

直接町民の皆さんからのナマの声を聞き、町行政に反映させようと、日頃ご協力を願っていたのであります。公区長会議が11月19・20日の2日間にわたって温泉ホテルで開かれました。

まず、町長から本町行政の進展に平素格別のご協力を頂いている

建設的な意見が続出 温泉ホテルで開催

公区長さんにあいさつのと、町行政方針の説明、このあと各課所管事項で現在実施している仕事、内容などを説明したあと質疑に入りましたが皆さんから毎日の生活に密接な関係のある下水道の問題、水の問題、環境衛生の問題などについて発言があり、これに対して町長、各課長からそれぞれの答弁をし、各公区長さんから建設的な意見、要望が出されるなど熱のあった会議でした。

あすを支える農業後継者

公共・農業施設を視察

本町の基幹産業を支える農業後継者が、町内の公共施設・農業施設などを視察し、町づくりの歩みと今後の発展に、より理解と関心

図書室にロータリー文庫が新設

世界大百科事典など21冊

会員の時間の励行・親睦・地位の向上を図り、以って社会の福祉に協力し、平和にして明るい郷土の街づくりに奉仕することを目的に昭和29年4月「幕別ロータリー会」がスタートされ、年末助け合い「赤い羽根」老人クラブ慰問、など社会福祉事業の拡張に会員自ら活動し、町民から喜ばれております。

みんなの広場

話題

幕別ロータリー会が発

足して今年で20周年になることから、これを記念事業として町民会館図書室に「ロータリー文庫」が設置され、11月16日その贈呈式が図書室で行なわれました。このような貴重な本を沢山寄贈していただき、大いに利用させてもらいます」と教育長の挨拶。今回贈られた図書は大人用・小人用の2百18冊で来年以降の図書補充も実施していくとのこと。図書室もロータリー文庫が新設されたことよって、なお一層充実したものになりました。町民のみなさん、図書室を大いに利用して

を高め、農業後継者の相互の親睦を深めようと、幕別町主催、幕別札内農協、幕別・札内農協青年部婦人部後援のもとに11月27日に開かれました。

当日の参加者16夫婦が午前9時30分より町営バスで農業開発公社牧場施設、粗飼料流通促進モデル事業、農協馬鈴薯貯蔵所などを見学し、給食センターでの昼食。午後から明野工業団地の葉山電器、佐藤木材、途別の新生活運動推進地区を視察、その後温泉ホテルで町長を囲んでの座談会を行ない、その中で、相互の親睦を深めて町のためにも頑張る、と心強い話が出され、和やかなうちに有意義な一日を過ぎました。

町では、これから町発展のため、いろいろと企画しております



ロータリー文庫が新設され、目録の贈呈式

幕別消防団出初式

恒例となっており、幕別消防団出初式が次のように行なわれます。

- 5日正午第二分団（札内）
- 7日正午第一分団（幕別）
- 8日正午第三分団（糠内）

ので住民みなさんのご協力をお願いいたします。

昨年も2ヶ所に建設

利用率の高い近隣センター

待望の近隣センターが7ヶ所に建設され、利用されておりますが、昨年も2ヶ所の近隣センターが12月20日完了しました。

このセンターは、千住（国道38号線沿、11号と12号の間）と明野（西尾木材東側）の両地域に建設され、敷地面積はそれぞれ異つておりますが、建設面積は同一で1百13・40平方メートル（約35坪）あり、木造モルタル、トタンフキ、平家建て、大集会所、和室が2間、料理室などがあり、公区会議、料理講習会などが出来るような近代的な施設が設けられております。

これらの施設が出来ることによつて、今までの不便から一掃され、気楽に会合もできるようになり、日夜多に利用していただき、明るい毎日を通していただきたいと思います。

めずらしいメノ一石

佐藤木材(株)から寄贈

役場東玄関よこに、みごとにメノ一石が置かれ、通行人の目を引いております。

このメノ一石は、10月23日明野工業団地で創業を開始した佐藤木材工業株式会社(佐藤義雄社長)が落成式を廃止して、町で永久にのこるものを記念として贈られたもので、12月もあるという大石。

佐藤木材工業は、ゲ

タ、割バシなどの製造メーカーで各地区に数多くの工場をもち、ゲタ、割バシの8割がこの工場で作られる品は、この工場で作られた



贈られたメノ一石

ものかもしれません。

一度、このみごとにメノ一石をご覧になってみませんか。

～メモはあなたの電話帳～



10月16日から帯広の市内局番2ケタ市外局番が0155にかわりましたが、ひかえ表等の訂正はお済みになりましたか。いつもよくおかけになるご近所、電話番号はひかえ表等にメモしておき、それを見ながらダイヤルすると、間違いがなくなり能率的です。

お誕生 おめでとう

札内	嵐	翼	長男	義邦
札内	中寺	茂樹	長男	茂三
明野	大木	透	長男	慶三
旭町	東野	圭子	長女	賢次
依田	内野	慶子	長女	忠英
依田	米山	裕子	長女	一敏
軍岡	根本	隆司	長男	保義
宝町	和島	花代	長女	輝一
札内	神山	幸枝	長女	繁明
札内	天内	リカ	長女	光雄
千住	平澤	美和	長女	和義
依田	石野	明子	長女	常男
札内	中屋敷強機		長男	勇機
札内	朴木	基晴	長女	芳雄
札内	原田衣利子		長女	貞雄
依田	宇野まゆみ		長女	修

緑町	中村まゆみ	長女	正義
明野	松井 淳行	2男	春美
錦町	菊地 直子	2女	貞
寿町	松井 弘史	長男	昭次
旭町	佐々木麻子	2女	五十一
札内	照井 孝広	長男	幸博
栄	土井美穂子	長女	義則
札内	宮内 克昌	2男	俊昌
駒島	長崎千恵子	2女	光雄
明野	堀口 裕子	長女	剛
糠内	吉川 智臣	2男	悟志
南町	佐藤友紀子	長女	末雄
開発	高橋 篤史	3男	和夫
依田	水野 憲幸	長男	正憲
明野	木村 和己	長女	和洋
宝町	斉川 剛	2男	信幸
五位	山本 博之	長男	鉄男
依田	赤座 直輝	2男	主計
相川	砂田さおり	長女	広美
札内	坂口 英樹	3男	順一
札内	高橋 克憲	長男	俊文
札内	佐藤 勝義	2男	勇
札内	青柳 元博	長男	照夫
新町	内野 顕二	長男	貞夫
緑町	三田村 聡	2男	博
依田	田沢正太郎	2男	孝一
旭町	先生 朋音	長女	秋広
錦町	須田 訓仁	長男	昭
札内	森若 和弘	長男	次夫
札内	村瀬 善美	長男	博
緑町	松原 鉄也	2男	進二
旭町	西村 勝利	長男	利男
南勢	藤田 裕二	2男	茂
札内	石田 力	長男	篤
依田	出口 陽子	3女	裕
明野	増子寿美江	長女	直見

結婚 おめでとう

依田	後藤 雅史	2男	共宏
新町	奥田 浩司	長男	義隆
妹尾	浩三 富裕子	(大場)	旭町
樋口	敏文 洋子	(宮坂)	旭町
中村	広己 真智子	(森田)	依田
杉本	辰雄 清子	(中村)	依田
宮田	論 真裕美	(加藤)	依田
牧野	通幸 玲子	(尾藤)	途別
小田上	豊 和子	(石井)	札内
大山	芳昭 悦子	(中田)	栄
加納	武光 美恵子	(高橋)	依田
木田	和広 敦子	(佐藤)	日新

おくやみ もうしあげます

山口	益蔵さん	(駒島)	35才
安藤	ハツさん	(旭町)	63才
早乙女	清四郎さん	(相川)	89才
田岡	トメさん	(本町)	88才
桃本	隆広さん	(宝町)	48才
松浦	芳太郎さん	(千住)	68才
久保	ウメさん	(札内)	77才
加納	シウさん	(依田)	57才

1万円 松浦ナカさん(千住)
亡主人の香典返しを廃して札内寿会へ。
1万円 千賀はつ子さん(西和)
全快を祝って札内寿会へ。
2万円 桜井秀雄さん(途別)
亡かくのが生前お世話になつ

たお礼として途別長寿会へ。
洗剤 三好久八さん(南町)
寝た切り老人の介護に使ってくださいと町愛情銀行へ。
2万円 早乙女昇一さん(相川)
生前おじいちゃんがお世話になつたお礼として町社協へ。
1万円 須谷 勇さん(糠内)
幕別市街へ転居するに際し子供達が在校中お世話になったお礼として図書購入費にと糠内小学校へ。
4千円 杉野末男さん(帯広)
母が生前お世話になりましたと札内寿会へ
5万円 宗岡芳一さん(札内)
皆さんで使ってくださいと札内寿会へ

3万円 久保 武さん(若葉公区)
母の死亡により生前お世話になつたお礼として町社協へ。
2万円 岡田 改さん(相川)
1万円 五十嵐泰源さん(明野)
備品購入に使ってくださいと幕別老人クラブへ
衣類を数点 平瀬正子さん(南町)
困っている方に役立ててくださいと町社協へ

訂正とお詫び
広報で掲載しております、お誕生おめでとうで10月号の2女桑折由考ちゃん、11月号の長女北原理絵ちゃん、となります。訂正してお詫び致します。